

####free1####

####name####

AI・RPA で倒産時代を勝ち抜こう！

6回シリーズ 第6回(最終回) RPA 導入後の業務の操作詳細をマニュアル化する
(操作手引書の作成)

共著者：(株) I&C・HosBiz センター 代表取締役、Captain 平本 靖夫
PC システムエンジニア 石川 昌平

令和の時代が明けました。平和で「清豊」の時代になりますように祈念します。

6回シリーズの第6回(最終回)です。バックナンバーは、下記のURLを参照ください。

なお、このURLは6月一杯有効です。

<https://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

政府が提唱している「仕事の働き方改革」の目玉である「生産性向上」、特に国際競争力では発展途上国にも遅れをとっている「事務処理の生産性向上」を目的としたIT分野のテクノロジー「AI・RPA」について解説します。

このKnow-Howは今後のマネジメントの基本となると予測しております。

第6回 RPA 導入後の業務の操作詳細をマニュアル化する(操作手引書の作成)

自動化の成果物として、下記のような資料を揃えた。

①業務棚卸表：第3回(1)現状把握で作成している②項。

②業務フロー：第3回(4)トライアルは簡単な仕事・業務から始める①項
自動化対象の業務について作成。

③RPA自動化アプリ

(1) 業務のマニュアル化

上記①、②、③の資料だけでは、業務の引継ぎ、後継者の育成に不十分であり、また変更が必要になった時の補正ができなくなる可能性もあるので、最後に④として「業務のマニュアル化」が必要になる。

また、マニュアルがあれば、アウトソーシングにも対応出来る。

従来、マニュアル化しても活用されず、書棚に飾ってあるだけという、苦い経験をされた企業も多いので、拒否反応が起きるかもしれないが、考え直して欲しい。

(2) 活用される業務マニュアルのポイント

従来のマニュアルは、手順を文章で説明してあるだけで、しっかり読み込まないと内容が理解できないものが多かったのではないかな。

業務マニュアルとは、業務をスムーズに指導させる「手順書」でもある。

1) 業務マニュアル化の利点

- ①新人を教育できる
- ②マニュアルは基礎を知り学ぶのに最適
- ③「言葉で伝える」から「文書で伝える」になるので、ミスが減る
- ④外注できる
- ⑤改訂・変更の履歴が分かる
- ⑥共通言語の役割を果たす

2) マニュアル化しないと

- ①業務も人事評価も基準がなくなる
- ②業務を教えるのに先輩社員が係わり、時間・労力・コストが発生する
- ③教える側の考えやスキルにより、教えられる側にスキルのばらつきが生じる
- ④教える側の思い込み等が反映され、業務の範囲がばらつく恐れがある
- ⑤社員のスキルをはかる基準がなく、社員の評価が主観的になる
- ⑥会社の統一感、一体感が生まれず、特定の社員に負担が、かかってしまう
- ⑦担当者がヤメルとノウハウが消える

3) マニュアル化のポイント

- ①利用目的を明確にする
- ②評価基準や目標がはっきりする
- ③誰が読んでも理解できる
- ④手順が具体的で体系的になる
- ⑤見直すことで更なる改善が進む

4) マニュアル化の注意点

- ①単なる「手順書」にすると、覚えた人は読まなくなり、やり方が自己流に変化しやすい。
目標値や判定基準などを盛り込んでおくと、繰り返し見るようになる。

マニュアル化により業務の改革・改善が確実になり、会社としてのノウハウが蓄積される。

以上で、第6回；最終回とします。ご愛読ありがとうございました。

近く小冊子を作成して、HP上で提供しますので、ご利用ください。

◆AI・RPA セミナーを、

6月27日(木) 13時30分～ 王子駅 徒歩3分 北とぴあ 701会議室
で開催します。「いちばんやさしい・RPAの教本」の著者の進藤 圭氏と実務経験者・
オートラボ(株)の村山 CEO と Captain 平本が、AI・RPA セミナーの手順をやさ

詳しく解説いたします。

詳しくは

https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_168.pdf

を参照ください

◆お問い合わせは

<https://xn--j2r51vkyqmx.net/contact/form.php>

よりよろしくお願いいたします。

===== お知らせ =====

◆「令和」が始まり新しい経営環境が出現します。新企画としてセミナーが2コース 開催していますのでご案内申し上げます。

1.「**理念経営セミナー**」;

令和の時代が始まり、新しい社会に移行していくことでしょう。

新しい価値体系（理念）による「**世のため、人のため**」の企業経営が求められるでしょう。

新しい時代「**令和**」の経営指針を示し、同朋の方々と共生して参りますので、出逢いをお待ちしております。

2.「**LW セミナー**」はスピリッツ系に親しみを持つ経営者・経営支援家や一般市民の人々が対象。 LW とはライトワーカーの略称で、世界平和・地球環境・貧困等の改善をミッションと感じている人です。

このセミナーに参加すると自分がLW かしっかりと覚醒します。

毎回 Captain 平本が、理念経営の基本とGD（創造神）とのコラボについてお話しします。

各界でご活躍の先達の方々から経験談をお話いただき、「**魂の同窓会**」をいたします。

お時間は2時間です。

詳しくはURL ; https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_142.pdf

=====

■理念経営セミナー

（注：5月。6月はお休みし、別メニューです。）

「**理念経営と経営計画**」セミナーを1日コースで開催します。

6/5（水）10:00～16:30 JR 京浜東北線 王子駅 徒歩3分 北とぴあ

詳しくはURL ; https://keiei-tokkushi.jp/data/mls723lpdf_1_155.pdf

=====

■LW セミナー 第4回 ライトワーカー（LW）の方々の「清豊」の実戦方法！

（注：4月はお休みします。）

5/23（木）15:00～17:00 JBG・研修室（後樂園） 1,000 円

＊ ＊ 「人を観る目、対機説法と「理念経営の基本的な考え方」をやさしく説明します ＊ ＊

詳しくは URL ； https://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_144.pdf

=====

（株）I&C・HosBiz センター

理念経営.net <http://理念経営.net/>

メールアドレス： hos_biz@hosbiz.net

発行責任者：平本 靖夫、 編集長：鈴木 香織

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://1lejud.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###